

『情熱よさこい祭inしらさぎ』盛大に開催



白山総合文化センター

5月9日（日）3回目を迎える「情熱よさこい祭inしらさぎ」が、天候にも恵まれ多くの人で賑わい盛大に開催されました。会場では県内外の団体36組約800人の踊り子による元気いっぱいの演舞が繰り広げられました。

同時に開催された、食べ物などのふるさと物産展も大変な盛況で楽しい一日となりました。

地元の年配の人が、「若い人がこんなに集まってきて、元気をもらえます」と喜んで話しかけてくれました。

地元白山町チームの熱演



↑はっぴいず



↑白山ソーラン会

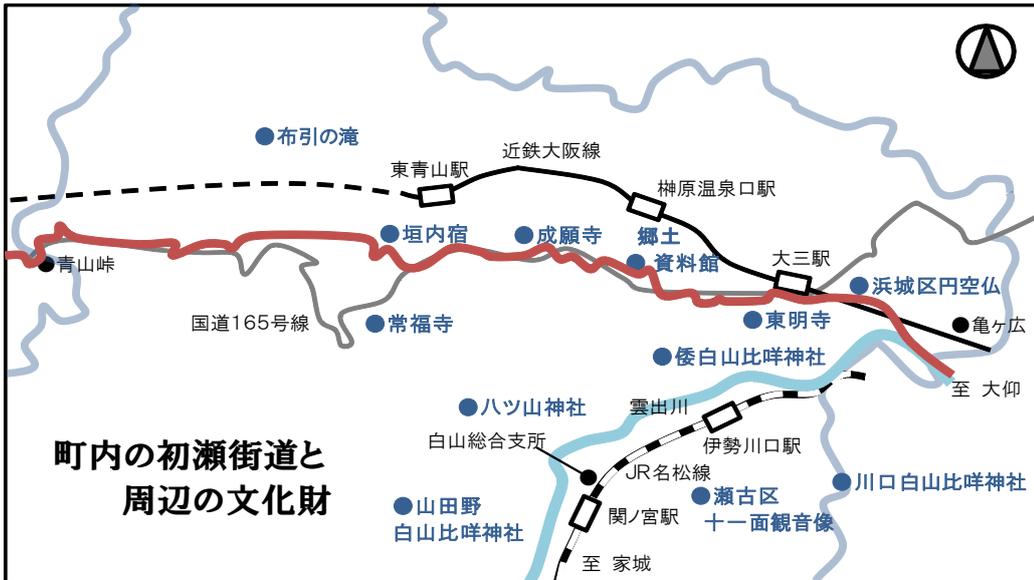
山間の棚田にも早苗が

棚田が洪水や地すべりなどの災害を防いだり、生物を豊かにしたり、環境の保全に重要な役割りを果たしていることが再認識されています。休耕される水田が増えるなか、今年も早苗が植えられ水田が守られていました。

（小杉地内にて）



☆シリーズ初瀬街道－1



初瀬街道は、古くから京都・奈良方面と伊勢を結んでいた街道で、現在の松阪市六軒から青山峠を越え、名張を経て奈良県の初瀬（長谷）へと至ることからその名がつけました。古くは「青山越え」、「阿保越え」、参宮表街道、参宮北街道とも呼ばれました。

垣内宿（かいとしゆく）



青山峠の東にあたる垣内は、峠を越える英気を養うため、また、峠を越えてきた旅の疲れを休めるために欠くことのできない宿場でした。幕末には戸数は70戸以上もあり、旅籠（はたご）は常時300人以上の収容能力があったといわれています。伊勢神宮へのおかげ参りなどで大変賑わったようです。



白山郷土資料館にある垣内宿の復元模型

白山総合支所からのお知らせ

6月は環境月間です。

『市民一斉清掃 津市“はくさん”を美しくする運動』にご協力をお願いします。

実施日：6月13日（日曜日）午前8時30分から午前10時まで

参加者は、各地区の集会場等に集合し、自治会長・区長（総代）さんの指示により、作業を始めてください。

担当 地域振興課 産業振興・環境担当 ☎262-7017

できることから始めよう「地球温暖化防止」

☆こまめに消灯 ☆エアコンは冷房温度を28℃ ☆車のスピードは控えめに

4月1日からの総合支所の組織見直しにより、地域振興課と市民福祉課の2課体制となりました。これまでの業務は、それぞれの担当が行いますのでよろしくお願いいたします。

○地域振興課 総務担当 地域振興担当（☎262-7011）

産業振興・環境担当（☎262-7017）

人権啓発担当（☎262-7026）

○市民福祉課 市民担当（☎262-7013）福祉担当（☎262-7015）

このほか、住民活動室を設け地域支援員や臨時技能員を配置し住民活動の推進のほか、市道の簡易な補修などにもすぐに対処します。



住民活動室（白山総合支所2階）

【編集後記】

地域の活性化につなげたいと、白山総合支所として、『白山だより』を発行することとなりました。至らない点があると思いますが、よろしくお願いいたします。